

第50回日本神経心理学会学術集会 オンデマンド配信一覧

セッション名	演題番号	氏名＊敬称略	演題名	配信可否
会長講演	PL	川勝忍	症例から学ぶ神経心理学	○
招待講演	IL	長谷川成人	神経変性疾患とプロテオミクス	○
50周年記念特別講演 1	SL1	岩田誠	アートする脳	○
50周年記念特別講演 2	SL2	森悦朗	神経心理学と行動神経学	○
教育講演 1	EL1-1	渡辺宏久	画像で見る脳内ネットワーク：エネルギー代謝や脳深部構造との関係解明を含めて	○
教育講演 1	EL1-2	陸雄一	病理で見る脳内ネットワーク	○
教育講演 2	EL2-1	松田圭悟	機械学習モデルを用いた認知症関連疾患の解析	×
教育講演 2	EL2-2	豊柴博義	非連続的発見に基づく自然言語処理AIの創薬・臨床応用	○
教育講演 3	EL3-1	平山和美	視覚処理の神経心理（背背側と腹背側）	○
教育講演 3	EL3-2	永井知代子	視覚処理の神経心理（腹側） —腹側経路のその先へ—	○
教育講演 4	EL4-1	品川俊一郎	認知症における「うつ」の神経心理学	○
教育講演 4	EL4-2	橋本衛	BPSDの神経心理学 —妄想を中心に考察する—	○
教育講演 5	EL5	稲富雄一郎	救急診療の神経心理学 「高次は地味だが役に立つ」	○
シンポジウム 1	SY1-1	小林良太	svPPAの症状多様性を考える	○
シンポジウム 1	SY1-2	船山道隆	Logopenic型進行性失語の現在	○
シンポジウム 1	SY1-3	大槻美佳	naPPA再考：日本語における発語失行と失文法の評価	○
シンポジウム 1	SY1-4	川上楊子	Mixed type（混合型／分類不能型）PPAの再考	○
シンポジウム 2	SY2-1	小林俊輔	認知症診断におけるAIの役割：概説	○
シンポジウム 2	SY2-2	清重映里	音声バイオマーカーによる認知機能障害スクリーニングAIモデル	○
シンポジウム 2	SY2-3	遠藤浩信	神経心理学的プロフィールと脳画像所見の対応から捉える認知症診断	×
シンポジウム 3	SY3-1	上野亜佐子	当院における抗アミロイドβ抗体療法施行例の症状と臨床経過、非定型臨床像を呈した例の検討	○
シンポジウム 3	SY3-2	稲川翔也	抗Aβ抗体療法の実臨床における神経心理	○
シンポジウム 3	SY3-3	櫻林哲雄	抗Aβ抗体療法に関わるアルツハイマー病の神経心理 —脳画像所見との関連から—	○
シンポジウム 3	SY3-4	下村辰雄	バイオマーカーを利用した認知症診療（非アルツハイマー型認知症および混合病変の可能性について）	○
シンポジウム 4	基調講演 SYS4-1	藤井正純	覚醒下手術への誘い	○
シンポジウム 4	SYS4-2	二村美也子	覚醒下手術における言語評価 —術中の症状をいかに捉えるか—	○
シンポジウム 4	SYS4-3	中田光俊	右半球病変に対する覚醒下手術の実際	○
シンポジウム 4	SYS4-4	杉井成志	覚醒下手術と可塑性及び機能再編	○
シンポジウム 4	SYS4-5	大沢伸一郎	選択的脳領域麻酔による機能マッピング	○
シンポジウム 4	—	—	症例呈示とディスカッション	○
次代を担う若手研究者交流シンポジウム3	YSY-1	赤池瞬	臨床に生きる神経心理学を目指して —神経心理検査の開発と症候学的アプローチによる神経変性疾患の診断枠組みの見直し—	○
次代を担う若手研究者交流シンポジウム3	YSY-2	弘光健太郎	自己身体認識の神経心理学：症例検討から実験検証へ	○
次代を担う若手研究者交流シンポジウム3	YSY-3	高橋宣弘	視床は意味処理にどのように関与するのか	○
次代を担う若手研究者交流シンポジウム3	YSY-4	板口典弘	心理学と神経心理学：言語研究と運動制御研究の立場から	×